こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和 8 年 10 月 13 日（水）
国道7号能代バイパス
木製防護柵塗装イベント開催　編

国道 7 号能代バイパスの能代港入口交差点～豊祥岱交差点区間に、木製防護柵が設置されています。木製防護柵は設置から 14 年が経過し、経年劣化による塗装の剥がれが見られるようになっています。そのため、耐久性向上と景観美化を目的に 10 年前からボランティアによる塗装イベントを実施し ています。9 回目の開催となる今回も、昨年に引き続き能代市立南中学校 1 年生の皆さん 58 名と一般の方 6 名にボランティアとして参加いただきました。



イベント前に事前授業実施

今年もイベントに先立ち 10 月 6 日に、木材高度加工研究所の渡辺先生による事前授業を実施いたしました。のしろ白神の道の活動内容や木製防護柵を塗装する目的、塗装の手順などについて説明しました。


塗装作業の様子

イベント当日は雨予報が心配されましたが、当日は太陽が顔を出しており、絶好の作業日和となりました。これは、南中学 1 年生の皆さんの日頃の行いがよかったからではないかと思います（ちなみに筆者は雨男です）。

作業は防護柵についている汚れを布できれいに拭き取り、防腐や防カビ・害虫予防効果がある木材保護塗料を使い、担当の塗装範囲を丁寧に隅々まで塗り進めます。塗装は歩道側を生徒、道路側は大人のボランティアが担当し作業を行いました。作業が進むにつれて生徒の皆さんの手つきも慣れ、一人 ひとりが集中して塗装作業に取り組んでいました。また、作業は事故やけがもなく安全に終えることができました。


塗装前の木製防護柵の様子

今回のイベントにより、木製防護柵は美しい景観を取り戻しました。参加していただいた生徒の皆さんにとっても、地域の道路環境や木材利用について理解を深める貴重な機会になったものと思います。また、マスコミも訪れ、テレビでも放送されるなど地元の関心の高さもうかがえました。


塗装後の木製防護柵の様子

イベントに参加していただいた南中学校の生徒の皆さん、一般の方々お疲れ様でした！

文：　岡本　大和

2009 NOSHIRO SHIRAKAMI NW. all rights reserved

こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

壁面（上）と通路側（下）では花色や草丈によって多少組み合わせを変えて秋らしさを演出しました。

2009 NOSHIRO SHIRAKAMI NW. all rights reserved